

# — 心豊かに生きるために —

今回は、東京で行われた「青少年の主張」全国大会に出場し、優秀な成績を修めた筑紫奈美さんの文章を掲載しました。

今回は、学校関係者はもとより村民多数の出席のもと、12月10日（木）、産山小中学校メディアセンターで開催されました「産山村人権集会」について掲載します。

## 「産山村人権集会」

～命をいただく 命をつなぐ～

この日は、「命をいただく 命をつなぐ」というお年寄りが心をこめて作成された、産山村人権集会サブタイトルの横断幕を背景に、小中学生による素晴らしい歌声に始まり、引き続いて小中学生の人権作文の発表、村民に応募頂いた人権メッセージ「あなたのひとこと」の発表、休憩の後は「ブタがいた教室」というタイトルの映画上映がありました。以下、少し詳しく紹介します。



まず、小学校から「虹」、「世界がひとつになるまで」の斉唱、中学校からは「大地讃頌」、「旅立ちの日に」の合唱がありました。どちらも声がよくそり、心に響く素敵な歌声でした。



次に産山小学校3年生の筑紫玲雄君が、「ニワトリの出か」という題で作文を発表しました。家族の一員として立派に自分の役割を果たす玲雄君の頼もしい姿がありありと伝わってきました。また、出荷した玲雄君が可愛がっていた「しましまの鶏」の写真をわざわざ撮り、それを見せるお父さんと玲雄君とのやりとりから、温かい家族のふれあいがしっかり感じられました。



産山中学校からは、「お兄ちゃん全部が好き」というタイトルで、三年生の井咲子さんが作文発表をしました。お兄ちゃんの文化祭に参加し、素晴らしく成長した頼もしいお兄ちゃんの姿に心から喜ぶ咲子さんの気持ちが生き生きと表現されておりました。また、お母さんとの会話も含め、これまた家族の温かい雰囲気があふれている内容でした。このような温かい雰囲気が、人権教育を効果的にすすめる基盤になると思います。

「人権メッセージ」では、日常生活などで気づかれた人を思いやる大切なことを、心に響く言葉で表現して頂きました。応募頂いた村民の方々に心よりお礼申し上げます。

また、担当者のアイデアで「ビデオメッセージ」という形をとりましたので、一段と心に迫るものとなりました。



休憩の後、6年生が一年間飼育したブタを卒業の時期に食べるという「ブタがいた教室」の映画上映がありました。これは、大阪の小学校で実際あったことを映画化したものだそうです。6年2組の小学生は生活を共にしたPちゃんというブタを食べるべきか食べるべきでないかとても悩みました。親しんできたPちゃんを食べるのはとてもつらい。それは、Pちゃんを殺すことです。しかし、私たちは日頃から肉を食べています。肉だけではなく魚だって、動物ではない野菜や米だって生き物です。私たちは、生き物の命を頂いて生きていることになります。生き物の命を頂かないと生きていけません。食事をするとき、「いただきます」というのは、そういう意味もあるそうです。

子どもたちは、画面に釘付けになったように見えました。今回の映画鑑賞は命や食について真剣に考える絶好の機会になったようです。

会場には、人権教育の進展を願い、保育園児の生活画、小中学生や村民による人権メッセージなどが掲示されました。



産山波野分駐所  
職員一同

平成二十二年の新春を迎え、新年のご挨拶を申し上げます。平素から地元行政機関、消防団及び村民の皆様におかれましては、火災予防等にご支援賜り心からお礼を申し上げます。今年も、火災ゼロを目指し家庭や地域職場において防災環境作りを推進していただきますようお願いいたします。最後に、皆様方の益々のご健勝とご多幸をご祈念しまして新年の挨拶といたします。

## 分駐所だより 産山波野分駐所

お問合せ先  
産山波野分駐所  
☎24・2766

### 暖房器具による 火災を防ごう



毎年管内ではこの時期に、暖房器具による火災が多数発生しています。次の事項を守り、暖房器具の取り扱いには十分注意してください。

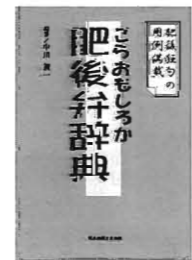
- ・ストーブの周りや上には洗濯物や、燃えやすい物を置かない。
- ・カーテンの近くで使用しない。
- ・火を点けたまま給油や、移動をしない。
- ・給油の際には、油の種類を確認する。（ガソリン等と間違えない）
- ・外出時や寝るときは、必ず消火の確認を行う。

## 本のへやから

学校図書室 開放してます  
毎週金曜日 夜6時30分～8時30分  
※冬時間になりました

あけましておめでとうございます。

お正月といえば、家族や恋人と一緒に「初詣」。初詣といえば「阿蘇神社」ということで、2010年最初の「ほんのへや」では、阿蘇神社や熊本城を始めとする阿蘇・熊本を紹介する本を並べてみました。新しい年を迎えた今、あらためて私たちの郷土である阿蘇や熊本の歴史・文化の重みと奥深さを感じています。図書室では、阿蘇や熊本に関係する本や熊本県出身の作家の作品などを、これからも増やしていきたいと思えます。ぜひご利用下さい。



今年もよろしくお願ひします！ 初めの方、気軽にお立ち寄りください。